

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無断転載禁止》

レジメン番号： GAST-110

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
胃がん	DOC+S-1	21日間	【進行/再発】 規定なし 【術後】 計1年間	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	軽度	J Cancer Res Clin Oncol 140: 319-28, 2014 J Clin Oncol 37: 1296-1304, 2019

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
①	デキサート グラニセトロン 生理食塩液	6.6mg 3mg 50mL	点滴静注	5分	↓																				
②	ドセタキセル 生理食塩液	40mg/m <sup>2</sup> 250mL	点滴静注	60分	↓																				
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																				
⑥	ティーエスワン	80mg/m <sup>2</sup> /日	内服	1日2回に分けて 朝夕食後	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓			
【進行再発】 上記3週ごと投与、病勢進行となるまで																									
【術後補助】 1コース目はS-1のみ（2週内服1週休薬）、2～7コースは上記DOC+S-1施行、																									
8コース目以降はS-1のみ（4週内服2週休薬）でtotal 1年間																									

＜注意事項/備考＞

- ✓ S-1投与量：BSA<1.25m<sup>2</sup>：80mg/day、1.25≤BSA≤1.5m<sup>2</sup>：100mg/day、BSA>1.5m<sup>2</sup>：120mg/day
- ✓ S-1：他のフッ化ピリミジン系薬剤と併用禁忌（前後7日間以上の間隔を空ける） / 空腹時の内服は避ける（抗腫瘍効果減弱の可能性）
- ✓ 浮腫（DOC）：総投与量350-400mg/m<sup>2</sup>以上で頻度上昇。足のむくみなどの症状に注意、予防のためのDEX内服も検討
- ✓
- ✓
- ✓